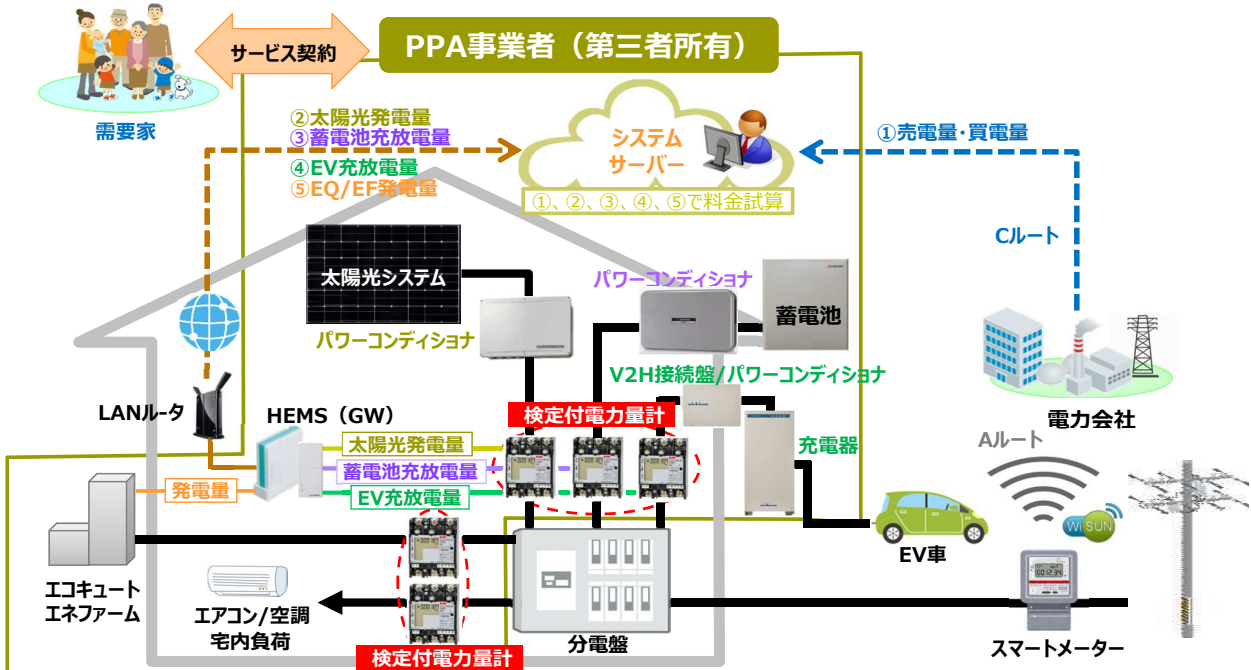


PV・BT/EV・V2Hシステムを活用したPPAビジネスモデルの課題①

- ・今後、再エネ機器・EV等を活用した様々なPPA/TPOのビジネスモデル、サービススキームが期待される。
- ・システム構成上、検定付電力量計が必須となるが、現在の市場価格では数万円/台である点と、活用するリソース毎に必要となるため、導入のコストが事業コストに影響することが課題。



PV・BT/EV・V2Hシステムを活用したPPAビジネスモデルの課題②

- ・太陽光システム、蓄電システム等、系統と連系する機器に関してはJETの規定する認証を受けている。
- ・JET認証における試験において、ある一定の計測精度を有していないと合格しない試験項目も多々あることから、JET認証も一つの指標となるのではと思われる。

システム名	認証機器	認証名	試験サービス	適用規格
太陽光	パワーコンディショナー	JET認証	JET小型分散型発電システム用 系統連系保護装置認証	JET-GR Series
蓄電池	パワーコンディショナー	JET認証	JET小型分散型発電システム用 系統連系保護装置認証	JET-GR Series

- ・認証されている内容、試験項目については、JET（一般財団法人 電気安全環境研究所様）、機器については、JEMA（一般社団法人 日本電機工業会様）、系統連系については、電気事業連合会様等、各社様の協議の元、検討されているものと聞いております。